

箱根組ニュース

第344号 2021年12月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入って山に登りましょう！

高川山から冬景色の富士山を拝む、秋の一日、尾根は赤や黄色の紅葉シヨータイム！

コロナコロナで約2年。すっかり疲弊している感じの世の中だが、このところの感染状況は東京で一日20人前後と国内はだいぶ落ち着いている。ヨーロッパや韓国など増えている地域もあるのに油断はできないが、出来る対策を続けて何とか収束に向かつてもらいたいと思う。今こそ国が、駅前無料検査所など徹底的に検査ができる体制を作ってほしいと切に思う。

11月21日(日)は高川山に向かった。京王線新宿駅発6時8分の準特急高尾山口行きに乗車。高尾で7時6分発のJR甲府行きに乗り換え、初狩に7時50分着。車内は先月よりはだいぶ乗客が戻ってきているようだ。

初狩駅前に降り立ったのは、有倉、佐藤、川名夫人、及川、布施、奥村、神山、入江、和田、西川夫妻、神吉、戸丸の13名。ゆつくりと身支度をしてストレッチで体をほぐす。

8時20分、及川さんリーダーで歩き出す。駅前を右へ線路沿いを進む感じだ。

2〜3分で右のガードをくぐりすぐに左に線路沿いを進む。自徳寺橋を渡り、またすぐに左に曲がる。案内標識がしっかりしているのでありがたい。右側が自徳寺の敷地だ。大きな太い樗らしき木が堂々と真つすぐに立っている。道なりに右に曲がってゆく。右側傾斜地に大きな墓地在が広がっている。道端の大きな山茶花が満開だ。この辺りで林道は未舗装になる。

8時52分、右側に新しい仮設トイレが二台設置してある。以前はなかったが登山客にはとてもありがたい。「県東部JR8駅トレッキング推進協議会・大月市」と書いてある。登山客を大切にしてくれているのがわかってうれしい。他に林道高川山線の看板もある。

8時57分、左側に看板が出る。まっすぐは玉子石ルート、左に上ってゆくルートには高川山新ルート、男坂、女坂とある。昔から登っているが新ルートとは・・・。クマ出没注意の看板もある。まずは、ヒノキの植林地の中をゆつく



り登って行く。

9時10分頃には傾斜はかなりの勾配になる。

9時30分、右女坂、直進男坂の分岐になる。及川、神山、入江の3名は女坂、他10名は直登の男坂へ。男坂と言っているという感じの急な登りになる。黄色や赤の紅葉が少しずつ目立ってくる。

9時50分頃、大きな石がごろごろしてくる。

10時、分岐点で3人を待つ。数分で女坂経由の3人が現れる。

13人で出発。少し上ると穏やかな尾根になる。

10時15分頃には足元に背の低い熊笹が広がってくる。登山道以外はほとんど熊笹だ。

大月駅の打ち上げ残金、530円を入金しました。頭高山0円を入金しました。頭高山下見の交通費2076円を支出しました。

現在の収支	
繰越	39003 円
入金	530 円
支出	
下見交通費	2076 円
News/HP 作成費	500 円
当日プリント代	200 円
現在高	36857 円

マザサは実は熊ではなく隈笹というところらしい。歌舞伎の隈取のように縁が白っぽくなるので隈笹というらしい。空が広がって山頂の

近いのがわかる。少し上ると山頂だ。

10時27分、高川山着。

富士山は山頂付近に雲がかかり、かろうじて左肩から裾野にかけてのラインが見えている。

狭い山頂だが、時間が早いで山頂標識の近く富士山より座ることができた。そのあとかなりの団体が来て山頂は大賑わいになった。

ちよつと窮屈な山頂だが工夫していつものように早めの昼食。ビールやその他お酒も出て来たりしてなかなか箱根組は侮れない。総菜やフルーツもと豪華だ。昼食中に富士山はいつの間にか不思議なことに全体像を見せてくれた。なかなか無いラッキーなことだ。

12時ころ、下山開始。大月駅を目指して少し長い尾根を下ってゆく。

12時9分、禾生駅への分岐を右に見て進む。いくつかのアップダウンを通過する。岩場もあり変化に富んでい

12月19日(日)、頭高山(ずこじやま)(303.4m) 芋煮会です。

※電車バス内、混雑時はマスクを使用しましょう。らくだコース 歩行約2時間

※山頂には水場無し。水は多めに持参のこと。(トイレは有り)

※お弁当は要りません。参加者で芋煮の材料を分担します。持ち寄る材料を戸丸までお知らせください。参加人数で量調整が必要、前日土曜日に掲示板で人数を確認してください。

芋煮材料(里芋、こんにゃく、うどん、長ネギ、しめじ、舞茸、焼き豆腐、ごぼう、牛肉、麺つゆ)

○持ち物 ポットにお湯、食器、箸、カップ、飲料水多めに、マスク(予備マスク)、傘、雨具、スバツツ、非常食、タオル、着替え、ヘッドランプ(予備電池)、地図、筆記用具、救急薬品、(痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール袋、ティッシュペーパー、予備靴紐、ライターがマッチ、ナイフ、ホイッスル、磁石、他

●申し込みは 12月17日(金)までに

集合 12月19日(日)

小田急線新宿駅 7:30発

急行小田原行き(前から3両目)

途中駅発

代々木上原 7:35 下北沢 7:38

経堂 7:42 成城学園前 7:46 登戸 7:50

向ヶ丘遊園 7:54 新百合ヶ丘 8:00

町田 8:09 相模大野 8:11 海老名 8:21

渋沢駅 8:48着(南口バス乗り換え)

峠行きバス(南口) 9:18発

○交通費 新宿～渋沢 片道 682円

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/ 03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com

メール: tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

https://tomarusatoru.wixsite.com/hakonegumi



12時半頃、赤いカエデが見事な紅葉を見せている。

いつつじが狂い咲きしている。

2時15分、天神峠。コースのほぼ半分くらいの位置だ。左に行けば難路とあるが甲州街道方向らしい。右はやはり田野倉へ続く。

峠には少し離れているが、天神様の小さな社が二つ安置されている。一本のこんもりとしたオレシジ色のおミシジが見事だ。

3時20分頃、長い下り



で大分疲れていたがご褒美があった。それは左右一面の紅葉の絶景ポイントが来たのだ。尾根の落ち葉の道の両側に赤や黄色の見事な紅葉黄葉がしばらく続いた。夢中になって

シャッターを切った。疲れが吹っ飛ぶ美しさだ。このルートに来て本当に良かったとこの時はさすがに思った。

3時40分、むすび山到着。少し長めの休憩。

3時54分、出発。下ってゆけば大月の街が近い。

4時、民家の横で舗装路に出る。道路に土を落とすなどある、登山者が



迷惑を³かけているのかもしれない。左側の中央病院を過ぎると突き当りが甲州街道だ。右に大月駅を指す。

4時20分、大月駅前解散。9名は残って

目の前の居酒屋庄屋に入る。通常は5時開店のようなのだが、すでに明かりがついていて入店出来ラツキーだった。おいしい生ビールとお話のみ話しも必然的に盛り上がる。2時間ほど楽しんで帰路につく。



